

令和4年中の大阪市内の災害概況、災害動向及び主な業務統計

【災害概況】

火災件数	643件（1.8件）	救助活動出場件数	4,187件（11.5件）
火災による死者	19人（0.1人）	救出人員	1,574人（4.3人）
焼損床面積	4,763㎡（13.0㎡）	その他の消防活動	7,810件（21.4件）
救急出場件数	244,254件（669.2件）		
救急搬送人員	186,256人（510.3人）		

※（ ）内は1日あたりの状況を示す。

※火災による死者は、放火自殺者を除いたもの。

【災害動向】

◆火災

- ・火災件数は643件で、前年に比べ47件(7.9%)増加
- ・火災による死者(放火自殺者を除く)は19人で、前年に比べ20人(51.3%)減少
- ・焼損床面積は4,763㎡で、前年に比べ38,029㎡(88.9%)減少
- ・出火原因は、「たばこ」、「放火(疑い含む)」、「電気製品」の順

◆救急

- ・救急出場件数は244,254件で、前年に比べ26,204件(12.0%)増加（2.2分に1件出場）
- ・救急搬送人員は186,256人で、前年に比べ11,560人(6.6%)増加

◆救助

- ・救助活動出場件数は4,187件で、前年に比べ447件(12.0%)増加
- ・救出人員は1,574人で、前年に比べ165人(11.7%)増加

◆その他の消防活動

- ・出場件数は7,810件で、前年に比べ29件(0.4%)減少
- ・内訳は、危害の排除1,244件、水防活動2件、その他の活動1,246件、誤報5,283件、虚報35件

【主な業務統計】（令和4年度）

- ・消防同意事務処理件数は6,435件で、前年に比べ125件(1.9%)減少
- ・消防用設備等届出処理件数は60,010件で、前年に比べ1,767件(3.0%)増加
- ・危険物許認可等処理件数は6,615件で、前年に比べ709件(9.7%)減少
- ・保安3法規制事務処理件数は1,883件で、前年に比べ257件(12.0%)減少
- ・立入検査実施対象物数は56,139件で、前年に比べ1,406件(2.6%)増加
- ・住宅等への防火指導実施数は628,496件で、前年に比べ35,519件(6.0%)増加
- ・大阪市立阿倍野防災センターの来館者数は76,711人で、開館以来総数は、2,161,809人

※（ ）内は小数点第2位を四捨五入